

# 滋賀県で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～近畿道路メンテナンスセンター～

- 滋賀県内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。



日 時: 令和3年11月17日(水)及び令和3年12月10日(金)  
場 所: R161 皇子山橋(上) 及び皇子山OFFランプ(滋賀県大津市錦織1丁目)  
デモ技術: 橋梁点検ロボットカメラ及び赤外線調査トータルサポートシステムJシステム  
参加者: 滋賀県内の道路管理担当者(延べ9団体18名参加)



## 【当日の主な質問と回答】

- Q1. ひびわれ幅だけではなく、ひびわれ長さも計測できないのですか。  
A1. L型スケールゲージもデジタル化しているため、長さも計測も可能です。
- Q2. パンフレットには適用部材は床板となっているが、橋脚は使用できないのですか。  
A2. 開発当初は床板等の温度変化が出やすい部材であったが、現在は橋脚でも使用可能となっています。



## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課  
〒573-0094 大阪府枚方市南中振3-2-3 TEL 072-800-6222(代表)